

令和 7 年度 各区事務局会議からの報告

事務局会議で話し合った個別事例の概要を記載してください。（年度で 6 枠埋められるようにお願いいたします。）
枠の拡大は行わず、表面のみで収まるよう簡潔な記載をお願いいたします。

葵 区

① 検討月： 5 月 （事例検討をした月を記入してください）

キーワード：外国籍 言語問題 文化の違い 合理的配慮（通訳）外国籍利用者の増加

外国籍の方へのコミュニケーションや文化の違いにより、対応困難となった事例

② 検討月： 7 月

キーワード：不登校 学校と福祉の連携 登校支援 未成年の自己決定 家族支援 引き継ぎ アセスメント不足

特別支援学校高等部 2 年生の児童で、不登校状態が続き学校生活が安定せず、家庭の支援不足や生活リズムの乱れから学習や生活にも影響が出て、卒業後の進路や生活の見通しが立てられない事例。

③ 検討月： 8 月

キーワード：強度行動障害 地域移行 意思決定支援 チーム支援 ケースの中心的役割

有期限の施設に入所している方を地域移行する際に、本人の意思を含め地域で支えたくても体制が整っていないことで、地域移行が難しい事例。

④ 検討月： 10 月

キーワード：8050 世帯 就労支援 生活困窮 制度の狭間 アセスメント

障害者世帯や 8050 世帯で未受診により障害の狭間で支援が困難となり、親亡き後の生活を考えた際に就労などの支援へなかなか繋がらない事例。

⑤ 検討月： 11 月

キーワード：就労選択支援 新制度への戸惑い 関係機関の連携 自己理解・働き方の選択 多面的アセスメント

10 月より就労選択支援が開始し、今後の対応に戸惑いがあることから就労選択支援を実施する事業所に来てもらい実際の事例説明と今後の連携や現状の疑問、課題について検討した事例。

⑥ 検討月： 1 月

キーワード：基幹相談、委託相談、計画相談、並走支援、ネットワークの構築

全市基幹相談と行政区基幹相談と計画相談が連携した事例

静岡市の相談体制を実際に連携した事例をもとに共有し、ともに学びながら仲間を作る機会とした。

★上記事例を通し地域課題が見つかった場合は、別紙に記載してもらいますので、事務局までご連絡ください。

令和 7 年度 各区事務局会議からの報告

事務局会議で話し合った個別事例の概要を記載してください。（年度で 6 枠埋められるようにお願いいたします。）
枠の拡大は行わず、表面のみで収まるよう簡潔な記載をお願いいたします。

駿河 区

① 検討月： 5 月 （事例検討をした月を記入してください）

キーワード：児童養護施設、児童自立支援施設、虞犯少年

幼少期から児童養護施設、児童自立支援施設などを転々とし、不適切行為を繰り返し一時保護中だった少年が初めて障害福祉サービスに繋がる際の支援ケース。

② 検討月： 7 月

キーワード：子育て、児相・警察介入、金銭管理

精神疾患を患った母親の子育て支援。離婚した夫との関係が続いており、警察（スーパーで夫婦が作のクレームを入れ、金銭を要求するなど）や児相介入となっている。金銭管理にも問題があり、こども 3 人の望ましい養育環境が得られていないケース。

③ 検討月： 9 月

キーワード：高次脳機能障害、子育て、生活保護

高次脳機能障害のシングルマザー（子ども二人）のケース。高次脳機能障害により言語的コミュニケーションや感情のコントロールが困難。子どものことは自分でやりたい思いが強いが、行き詰ると調子を崩している。高校生の息子と不登校の娘（軽度知的）の課題もあり、複雑な課題が重複しているケース。

④ 検討月： 11 月

キーワード：刑事司法、触法障害者、更生支援

刑務所から出所し、静岡市内で生活を始める軽度知的障害男性のケース基幹相談・委託相談・計画相談および地域の支援者で、どのように支援を考えられるか、触法障害者に対するスティグマや支援者・事業所等の受け入れ難さを解消し、どうすれば地域で連携して支援が出来るか検討した。

⑤ 検討月： 12 月

キーワード：高齢者、9060、ひきこもり、家族支援

高齢の母親と精神障害を持つ娘、引きこもりの孫の 3 世代のケース。娘が他者の介入を拒み、母親にサービスを入れられず、母親も娘と孫の世話をすることで、家族の中でキーパーソンとなってしまっている。母親に何かあった時に、どこも誰も関わっていない、ということが予想されるケース。

⑥ 検討月： 2 月

キーワード：長期の引きこもり、双極性障害、金銭管理、家族アプローチ

12 年間引きこもっている双極性障害の男性。母親が若くして認知症を患う中で、ケアを担いながら生活していた。現在は仕事をせず父親から月 10 万をもらって生活している。母親への他者の介入を嫌うがしっかりしたケアはできず、ネグレクトに近い状態でどう家族支援をしていくか迷うケース。

★上記事例を通し地域課題が見つかった場合は、別紙に記載してもらいますので、事務局までご連絡ください。

令和 7 年度 各区事務局会議からの報告

事務局会議で話し合った個別事例の概要を記載してください。（年度で 6 枠埋められるようにお願いいたします。）
枠の拡大は行わず、表面のみで収まるよう簡潔な記載をお願いいたします。

清水 区

① 検討月：5月

キーワード：高齢知的障害者 グループホーム 通院同行 人手不足 介護保険への移行

グループホームへ入所しているが、職員の支援体制が整わない理由から事業所で通院同行ができず、高齢家族が通院対応している事例。〈共通課題〉①契約内容の確認不足・不明瞭 ②介護保険への移行の難しさ・連携 ③医療との連携 ④職員の人手・質不足

② 検討月：6月

キーワード：高次脳機能障害 約束ができない忘れやすい 障害理解が薄い

22 歳男性、大学 1 年時交通事故で脳挫傷により高次脳機能障害（遂行機能、短期記憶）、精神手帳 3 級、障害区分 4、現在大学留年中、アパートで独居、ごみが溢れている。家事援助訪問しても不在で支援ができない。〈共通課題〉①医療との連携②特性の理解③キーパーソン不在④保護者支援⑤制度の理解不足

③ 検討月：7月

キーワード：特別支援学校 知的障害 性知識の伝え方 家族支援

特別支援学校高等部 3 年女子生徒。同級生男子生徒との性トラブルや母の本人交際相手への積極的な関わりがあり、本人、母ともに性や人との関わりについて困り感や危機感がなく、支援者がどのように支援をしていくべきか困難を抱えている事例。〈共通課題〉①性教育の方法・あり方②保護者支援③事業所間での性に関する情報共有・相談体制④愛着障害

④ 検討月：8月

キーワード：訪問入浴 難病 医療的ケア 自宅で入浴が難しい 使えるサービスが少ない

40 代難病女性、週 2 日訪問入浴を利用しているがこのまま週 2 回ペースでサービスを受け続けると年度末に利用上限回数を 1 回超えてしまう。訪問入浴以外に自宅での入浴ができない。人工呼吸器を使用している
〈共通課題〉①制度の課題（回数制限）②環境③他で入浴できるサービスが少ない④本人へのニーズの再確認

⑤ 検討月：9月

キーワード：統合失調症 支援拒否 地域包括支援センター・民生委員との連携 支援の引継ぎ

独居の 50 歳女性、統合失調症で精神科病院入院中。地域包括支援センターから障害相談支援事業所に依頼があり、訪問や受診同行を行い入院。その後担当者が異動。本人の現状把握があいまいになってしまった。
〈共通課題〉①サービス終了後の支援体制②中心となる支援機関の所在③支援拒否の方への介入方法

⑥ 検討月：11月

キーワード：全市基幹相談支援センターと行政区基幹相談支援センターと計画相談の連携

4 つの事例（矯正施設からの地域移行、他県から転入してくる児童のいる家族支援、高齢母と二人暮らしの 40 代女性（精神障害）への支援、精神と知的障害をもった姉弟と 80 代母親への支援）を基に、支援の動きの違いや類似ケースや困った事等について検討した。

★上記事例を通し地域課題が見つかった場合は、別紙に記載してもらいますので、事務局までご連絡ください。